

令和6年度 雄武町の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の活用内容

(単位:千円)

No.	事業名	事業内容(使途)	補助 単独	事業開始 年月日	事業完了 年月日	計画 総事業費	交付金対象 実績事業費	交付金 充当額	実施実績	効果検証
2	低所得者支援及び定額減税 補足給付金事業	物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うこと で、低所得の方々の生活を維持する。	単独	R6.7.1	R6.12.20	34,434	34,284	32,140	R6非課税化世帯 給付金1人あたり100,000円×94世帯=9,400,000円 R6均等割のみ課税世帯 給付金1人あたり100,000円×18世帯=1,800,000円 R6子ども加算 給付金1人あたり 50,000円× 1世帯= 50,000円 定額減税補足給付金 529人 19,020,000円 消耗品費151,184円、郵便料119,550円、口座振込手数料212,190円 システム改修委託料3,531,000円	物価高騰が続いている状況の中、家計への影響や負担感が大きい住民税非課 税世帯や住民税均等割のみ課税世帯へ給付金の支給を行い、また、定額減 税により減税しきれない世帯へ補足給付を行うことで経済的な不安解消の一助とな りました。また、基幹システムの改修を行い、対象者を抽出し、対象者へ申請書 を送付することで確実にスムーズな給付を行うことができました。
7	低所得者支援及び定額減税 補足給付金事業②	物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うこと で、低所得の方々の生活を維持する。	単独	R7.1.17	R7.11.26	22,230	19,012	18,955	R6非課税世帯 給付金1人あたり30,000円×556世帯=16,680,000円 R6子ども加算 給付金1人あたり20,000円× 20人 = 400,000円 消耗品費313,022円、郵便料154,474円、口座振込手数料183,480円 システム改修委託料(不足額給付分)1,281,500円	物価高騰が続いている状況の中、家計への影響や負担感が大きい住民税非課 税世帯と子育て世帯へ給付金の支給を行うことで経済的な不安解消の一助とな りました。また、基幹システムの改修を行い、対象者を抽出し、対象者へ申請書 を送付することで確実にスムーズな給付を行うことができました。
11	飼料高騰対策事業	長引く燃油高騰と物価上昇で飼料価格の高騰か ら、JA組合員(酪農・畜産農家)が経営に打撃 を受けており、営農継続を支援するため、所属する JAへ補助金を支出する。	単独	R6.9.13	R6.11.30	17,195	17,194	5,000	JA補助金17,194,500円	燃油高騰と物価上昇の影響で、酪農・畜産農家が経営に打撃を受けているため、 配合飼料1tあたり3,400円分の補助金を所属するJAへ支出し、営農継続の支援 ができました。
10	物価高騰対策事業(家計応援 券)	物価高騰による影響を受けた生活者支援として、 町内商工会加盟店等で使える「家計応援券」及 び「牛乳贈答券」を全町民へ配布し、家計の負担 軽減を図る。	単独	R7.1.17	R7.7.24	44,780	42,143	22,859	封筒代23,892円、郵便料995,466円 応援券35,361,000円 (9,000円×3,983件×98.64%≒35,361,000円) 牛乳贈答券 3,946,000円 (1,000円×3,946件) 商工会事務費 (チラシ・ポスター等277,446円、商品券印刷代244,853円、消耗品315,894円、人件 費782,307円、パソコンリース料他198,000円)	燃油高騰と物価上昇により圧迫されている家計を助けるため、商工会加盟店等で 使用できる商品券9,000円分と牛乳贈答券1,000円分を全町民へ配付しました。 商品券の発行額35,847,000円に対して、使用額が35,361,000円で、商品券使 用率が約98.64%となり、広く町民に利用され、町内の消費喚起と景気対策に資 することができました。

計 118,639 112,633 78,954 ※交付金充当額の中のうち、4,100千円がR5からの繰越分です。